

# 令和5年度 京都府立林業大学校 科目概要

区分	コード	科目名	時限数 1時限は1.5時間				科目内容	履修タイプ	評価タイプ	公共P	科目担当	講師
			1前	1後	2前	2後						
1 森林科学	1-1	森林科学1	15				森林の構造、遷移、物質循環を学び、森林の将来像を描く基礎知識を解説する。	11	A		主 志方隆司 副 足立 亘	石原正恵、隅田明洋、赤石大輔、外部講師、志方隆司
	1-2	森林科学2	15				植物・土壌・地質・地形の基礎を学び、それらの関連を解説する。	11	A		主 志方隆司 副 足立 亘	志方隆司
	1-3	森林風致実習			9	4	森林風致に関する基礎的な知識の修得と森林施業との関係の理解する。	11	B		主 田中朝日 副 芦田 暢	外部講師、志方隆司、田中朝日
	1-4	森林科学実習		17			人工林(スギ・ヒノキ)天然生林(コナラ、クロモジ)人工林内のギャップ(台風被害地)等の補生調査・樹幹解析を行い、草本を含めた森林の現状を理解する。 【三行脈型濃密実習】	11	B		主 足立 亘 副 西田 三郎	足立亘、志方隆司、西田三郎
2 育林技術	2-1	育林技術1	8	7			単層林施業の育林体系を学び、施業種を実習で体験する。 一貫作業システムについて学ぶ。	11	B		主 足立 亘 副 志方隆司	足立亘、志方隆司、廣末綱男
	2-2	育林技術2			6	10	多様な森林整備(広葉樹施業、混交林施業、天然生林施業、環境適応型植栽)の技術を修得する。 一貫作業システムについて学ぶ。 ドローン利用による育林技術を学ぶ。	11	B		主 足立 亘 副 志方隆司	足立亘、志方隆司、廣末綱男、外部講師
	2-3	育苗技術	4	16			造林樹木の育苗と管理技術(実生、挿し木等)を修得し、苗木を育成できる人材を養成する。 コンテナ苗の育成技術を学ぶ。	11	D		主 廣末綱男 副 芦田 暢	廣末綱男、小川亨
	2-4	樹木実習1	20	4			自然分布や植栽された樹木を識別し、多様な用途に利用されている樹木50種以上の種を覚える。	11	A		主 西田三郎 副 エリア担当	川辺龍太郎、西田三郎他
	2-5	樹木実習2			26		自然分布や植栽された樹木を識別し、多様な用途に利用されている樹木約200種の名前を覚える。	10	A		主 西田三郎 副 エリア担当	川辺龍太郎、西田三郎他
3 森林・林業経営	3-1	森林・林業政策			2	6	国及び府の森林・林業政策及び、森林の適正管理の制度などを解説する。	11	A		主 芦田 暢 副 田中朝日	林野庁職員、内部講師他
	3-2	林業経営1	2	15			林業経営の概要について学習の上、持続的な林業経営について学ぶ。	11	A		主 芦田 暢 副 田中朝日	樋口義昭、柿迫正紀、伊東宏一、江口喜代志、井口和司他
	3-3	林業経営2			16		模範的な林業経営を学び、これからの林業経営について学ぶ。	11	B		主 芦田 暢 副 田中朝日	速水 亨、内部講師他
	3-4	森林経営計画作成実習				38	森林施業プランナーに必要なコスト分析について学び、森林経営計画作成の実務を学ぶ。	11	B		主 芦田 暢 副 田中朝日	湯浅勲、藤野正也、内部講師他
	3-5	森林計画概論		10			森林計画の概要及び森林計画に密接に関わる事項について学ぶ。	11	A		主 田中朝日 副 芦田 暢	美濃羽 靖
	3-6	森林計画演習		17			森林計画に必要な知識及び技能を実習で学ぶ。 【三行脈型濃密実習】	11	B		主 芦田 暢 副 田中朝日	内部講師
	3-7	森林施業プランナー総論			12		林業大学校での講義を振り返り、森林施業プランナーに必要な知識を総復習する。	11	A		主 芦田 暢 副 田中朝日	衣川和幸、芦田暢、足立亘他
4 木材利用	4-1	木材加工1	6	13			木材の細胞構造、物理特性(比重、含水率)、機械的特性(弾性、強度)等の木材の基本的事項を解説する。	11	A		主 田中朝日 副 芦田 暢	古田裕三、神代圭輔、森林技術センター、北桑田高校
	4-2	木材加工2			11	4	エンジニアードウッド(合板、LVL、集成材等)の製造方法、用途や防蟻、防腐など技術を解説する。	11	A		主 田中朝日 副 芦田 暢	宮藤久士 他
	4-3	木材コーディネート1		19			森林資源を最終消費者に届けるまでの木材流通全般を理解し、木材コーディネーターとしての基礎的な能力を身につける。 (立木～製品)	11	D		主 芦田 暢 副 田中朝日	能口秀一
	4-4	木材コーディネート2		9			森林資源を最終消費者に届けるまでの木材流通全般を理解し、木材コーディネーターとしての基礎的な能力を身につける。 (製品～住宅)	11	D		主 芦田 暢 副 田中朝日	能口秀一
	4-5	木造建築	3	7			木材利用の中心となる木造住宅の基礎的知識の修得。	11	B		主 田中朝日 副 芦田 暢	田淵敦士 他
	4-6	京の木と文化	4	13			寺社修復現場や和紙・漆等優れた林産物利用の生産現場に出向き、加工技術伝承者から伝統的な建築・工芸などの木や文化について学ぶ。	11	B		主 田中朝日 副 芦田 暢	松本明慶、高橋治子、千田真由美、浅原孝、志方隆司

# 令和5年度 京都府立林業大学校 科目概要

区分	コード	科目名	時限数 1時限は1.5時間				科目内容	履修タイプ	評価タイプ	公共P	科目担当	講師
			1前	1後	2前	2後						
5 林業機械	5-1	林業機械実務1	28	8			労働安全衛生規則第36条第8号に掲げる業務に係る特別教育(チェーンソー)平成12年度2月16日付け基発第66号に係る安全衛生教育(刈払機)労働安全衛生規則第36条第6号及び7号に掲げる業務に係る特別教育(機械集材装置、伐木等機械・走行集材機械・簡易架線集材装置の運転業務)	11	C		主 高屋一人司 副 衣川和幸	林災防京都府支部 長井種之
	5-2	林業機械実務2	68				労働安全衛生法第76条に掲げる技能講習(車両系建設機械(整地・運搬・積み込み用及び掘削用)運転、不整地運搬車運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転)	11	C		主 高屋一人司 副 衣川和幸	外部講師
	5-3	林業機械化概論	8	8			林業機械化の意義、目的、作業システムなど林業機械化についての概論を解説する。	11	A		主 高屋一人司 副 衣川和幸	(株)あしだ、 日吉町森林組合、 長谷川尚史、 高屋一人司、 衣川和幸
	5-4	林業架線			9	4	林業架線作業主任者の試験対策を通じた、林業架線(架線集材)に関する知識を解説する。	10	A		主 高屋一人司 副 衣川和幸	古屋 昭、衣川和幸
	5-5	刈払い作業実習	16				安全作業のための刈払い機操作実習	11	B		主 高屋一人司 副 衣川和幸	高屋一人司、衣川和幸、 波多野義幸他
	5-6	伐木・造材実習1	41	14			安全作業のための伐木・造材作業実習	11	B		主 衣川和幸 副 高屋一人司	(株)スチール、高屋一人司、 衣川和幸、波多野義幸他
	5-7	伐木・造材実習2	9	8			安全なかり木処理の実習	11	B		主 衣川和幸 副 高屋一人司	高屋一人司、衣川和幸、 波多野義幸他
	5-8	伐木・造材実習3				34	特殊な立木の伐木・造材作業実習	10	B		主 衣川和幸 副 高屋一人司	高屋一人司、衣川和幸、 波多野義幸他
	5-9	高性能林業機械操作士 機械操作実習1				20	スイングヤーダ、ハーベスタ、フォワーダ、グラップルなど車両系を中心とした高性能林業機械の基本操作実習	11	B		主 衣川和幸 副 高屋一人司	京丹波町森林組合、 高屋一人司、衣川和幸、 波多野義幸他
	5-10	高性能林業機械操作士 機械操作実習2				20	スイングヤーダ、ハーベスタ、フォワーダ、グラップルなど車両系を中心とした高性能林業機械の応用操作実習	10	B		主 衣川和幸 副 高屋一人司	京丹波町森林組合、 高屋一人司、衣川和幸、 波多野義幸他
	5-11	高性能林業機械操作士 搬出システム実習				22	車両系、架線系の高性能林業機械の操作実習を通じた木材搬出システムの技術習得	11	B		主 衣川和幸 副 高屋一人司	京丹波町森林組合、 高屋一人司、衣川和幸、 波多野義幸他
	5-12	高性能林業機械操作士 総合実習				36	高性能林業機械操作の総括的な実習	10	C		主 衣川和幸 副 高屋一人司	京丹波町森林組合、 高屋一人司、衣川和幸、 波多野義幸他
	5-13	林業架線実習				20	林業架線の索張り及び集材実習	10	B		主 衣川和幸 副 高屋一人司	柿迫林業
6 森林路網・ 森林計測	6-1	森林計測実習	42				測量についての基本的な知識・技術を修得し、森林の面積、路網に係る測量技術を修得する。	11	B		主 高屋一人司 副 衣川和幸	牧野 功、竹谷商事、 高屋一人司他
	6-2	森林作業道作設実習1			21		森林作業道の作設に関する基礎知識とバックホウの実践的な操作技術の実習【三行脈濃密実習】	11	B		主 高屋一人司 副 衣川和幸	外部講師、高屋一人司、 衣川和幸、波多野義幸他
	6-3	森林作業道作設実習2				24	現地における伐開から路網の作設、管理手法まで森林作業道の総合的な作設技術の習得	10	B		主 衣川和幸 副 高屋一人司	外部講師、高屋一人司、 衣川和幸、波多野義幸他
7 里山保全・ 活用	7-1	モデルフォレスト論	3	10			多様な森林の利用に応える森づくりの手法を学び、市民参加の森林保全活動を支援する技術力、企画力を養成する。	11	A		主 志方隆司 副 田中朝日	久山慶子、中村孝行、 熊谷健、村上宏朗、 阿部良平、志方隆司
	7-2	森林保護	2	13			樹木医学、森林病虫害、気象害などに関する基礎知識を解説する。	11	A		主 廣末絹男 副 芦田 暢	廣末絹男、尾崎友紀ほか
	7-3	鳥獣被害対策	15				鳥獣被害の現状と対策を学び、狩猟免許取得のための入門学習を行う。	11	A		主 田中朝日 副 廣末絹男	田中朝日、江波敏夫
	7-4	特用林産			12		食用、燃料用等の特用林産物の活用について解説する。	11	A		主 廣末絹男 副 芦田 暢 田中朝日	廣末絹男、外部講師ほか
	7-5	森林機能保全			15		森林の災害防止機能と災害のメカニズム、その対策について実践的な解説、演習	11	A		主 足立 亘 副 志方隆司	三好岩生、足立亘

# 令和5年度 京都府立林業大学校 科目概要

区分	コード	科目名	時限数 1時限は1.5時間				科目内容	履修タイプ	評価タイプ	公共P	科目担当	講師
			1前	1後	2前	2後						
8 公共人材	8-1	森林公共政策入門		15			林大生が公共政策学を学ぶにあたり、知っておくべき公共政策学の基本を学ぶ。	11	B		主 足立 亘 副 芦田 暢	京都府立大学 公共政策学部、 内部講師
	8-2	公共政策学入門Ⅱ				15	与えられた時間的制約等の範囲内で個別具体的な目的を実現する施策・事業案を企画立案する能力を獲得する。	01	D		主 足立 亘 副 芦田 暢	窪田好男
	8-3	ケースメソッド自治体政策				15	実践的な政策力の獲得を目標に、自治体で実際に行われている政策を事例としてケースメソッドによる授業を行う。	01	D		主 足立 亘 副 芦田 暢	窪田好男他
	8-4	政策評価論Ⅰ				15	国や地方自治体における公共部門の評価の目的、社会的期待、手法、評価制度等の解説する。	01	D		主 足立 亘 副 芦田 暢	窪田好男
	8-5	政策評価論Ⅱ				15	自治体評価の評価者、事業仕分けの仕分け人の作業を疑似体験し、政策デザインの質向上を行う。	01	D		主 足立 亘 副 芦田 暢	窪田好男
	8-6	市民参加論				15	コミュニティレベルから国際レベルまで様々なレベルの市民参加について、具体事例から考える	01	D		主 足立 亘 副 芦田 暢	駒寄忠大
	8-7	森林公共政策特講1				17	グループディスカッションや、ケーススタディを通じて、「前に一歩踏み出す力」「考え抜く力」「チームでワークする力」等社会人として必要なスキルを体得。	01	D		主 芦田 暢 副 足立 亘	西尾直樹、高橋博樹、 芦田暢、足立亘
	8-8	森林公共政策特講2				15	森林公共政策特講1で学んだスキルを活かし、地域課題解決プログラムの設定と初動を授業形式で実施する。	01	D		主 芦田 暢 副 足立 亘	外部講師、芦田暢、 足立亘
	8-9	森林公共政策実習	1	14			農山村で実践される地域興し活動に参加し、公共政策の実践と実情を学ぶ	11	B		主 足立 亘 副 芦田 暢	岩井悠人、足立亘他
9 基礎能力	9-1	森林・林業の基礎 (林大入門)		16			講義・実習の出発点として、森林・林業・木材の基本事項を学ぶ	11	D		主 足立 亘 副 芦田 暢	高崎則兎、柴田繁、 内田恵、高屋一人司、 衣川和幸、足立亘、 芦田暢、田中朝日
	9-2	情報処理		9			データ整理や施策提案等に必要の情報処理の演習(Word、Excel、PowerPointによるプレゼン資料作成)	11	D		主 志方隆司 副 足立 亘	池中伸幸、西田三郎
	9-3	救急救命		15			林業の現場で必要な救急救命を学ぶ。(日本赤十字社救急救命講習)	11	C		主 内田恵 副 高屋一人司	日本赤十字社京都府支部
計			350	318	240	167						

↑↑  
十の位 林業専攻  
一の位 公共専攻  
1 必修  
0 対象外科目

10 研修等	インターンシップ研修		25			実社会への適応力の向上のために行われる業務体験研修。	11	D		芦田 暢	研修先の事業体、 武田理栄子、内部講師	
	キャップストーン研修			109	109	卒業後に必要となる実践的な能力の養成と実社会への適応力の向上のために行われる業務体験研修。	11	D		足立亘	内部講師、研修先の 事業体	
	ドイツ研修(国内研修)			42		世界各国の森林・林業を学ぶ。海外(ドイツ)にて研修を行いとともに、研修での成果を報告する。	11	D		衣川和幸 田中朝日	安井暁世他	
	特別研修1	16	42			各種イベントへの参加及びその準備の体験学習	11	D		田中朝日	田中朝日、外部講師	
	特別研修2			41	18	各種イベントへの参加及びその準備の体験学習	11	D		衣川和幸	内部講師、外部講師	
	卒業研究			7	90	キャップストーン研修等で体験した問題点の改善策・解決策を研究し、成果をまとめる。	11	D		芦田 暢	内部講師他	
	ガイダンス・個別面談	6	5	6	1							
計			22	72	205	218						
合計			372	390	445	385						